



交通指導員
磯 由起子さん

きらり！
まちの主役 No.45

矢ノ目にお住まいの磯由起子さんは平成15年に交通指導員の委嘱を受けて以来、豊原駅で児童の電通学を見守っています。始めた当時は、家業である酪農の仕事のほか高校生と中学生だったお子さん3人のお弁当作りや送迎で多忙な日々。続けられるか迷いもありましたが、時間をやりくりし家族の協力を得ながら、「今を乗り越えれば楽になる」と前向きに捉え、交通指導員を始めたそうです。天候不良や電車の遅延などの不測の事態では、児童の安全確保に苦慮するそうですが、「学校や保護者はじめ地域の方々が協力してくれて、支えてくれたおかげでここまで続けることができました」と周囲への感謝の気持ちを聞かせてくれました。何事にも自分ならではのやり方を実践している磯さんは、駅に集まってくる児童10名一人ずつの名前を呼び、朝のあいさつをするのが日課とのこと。過去に26名児童がいたときは、名前を覚えるのが大変でしたと笑って話してくれました。児童との会話で気分がリフレッシュでき、注意の仕方や道筋を立てた説明を身に付けることもできて、自分にもプラスになることが多い、と常に前向きな考え方が印象的でした。これからも素敵な笑顔で、児童の安全と健やかな成長を見守ってください。

短歌

那須岳に訪れ登山する人に
心癒すリンドウの花
すなはまでぶくがみつけたほうせきを
さきにひろったばくのじいちゃん
首藤 貫長(5歳)
有坂 進

◎今月号の遊行柳の投句は該当作品がありませんでした

俳句

那須文芸

秋草に埋もれる小さき遊女墓
あかときのしじまに一縷つづれさせ
里芋の煮メお菜の夕餉かな
ちちろ鳴く城址に残る防空壕
色変へぬ松や太古の古墳塚
虚空へと千手を捧ぐ彼岸花
畦道のここは浄土か曼珠沙華
草の名を思い出せずに野路の秋
秋の声判官清水の句碑に触れ
コンバイン音に群れ飛ぶとんぼかな
畔染めて雑草に映ゆ彼岸花
酔芙蓉風の行方の観世音
源氏の君愛で給ふべし白芙蓉
観光の資源となりぬ彼岸花
敬老の俳句の学び世に明かり
錫杖の仏に御座す赤蜻蛉
時過ぎし庄屋の風情秋蒔
悠悠ととんぼう群るる牧の朝
彼岸花八溝の嶺の裾模様
井出かへい
山口 生石
深山 輝
中島 慶子
松浦 秀文
仲川 光風
小森 静江
平岡 丈子
長島 啓子
角田富美子
岡部 慶子
津田イツ子
齋藤 照代
七海 英音
大島 昇
白田 静江
榎 かず子
田部井清子
田中 思楼

「広報那須」に広告を掲載しませんか

- 広告の大きさ と 掲載料
1号広告 縦5cm 横17cm 20,000円
2号広告 縦5cm 横 8cm 10,000円
- 掲載方法
掲載希望発行日の2カ月前までに申込みをし、版下原稿を作成・提出してください。
- 申込み・問合せ 総務課広報広聴係 ☎72-6901

那須文芸への出句について

- 出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。
- また、電話番号の記入をお願いします。
- 締切り 10月17日(水)
- 俳句の送付先
〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044
- 短歌の送付先
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課広報広聴係 ☎72-6901